

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：11日

2026年度実績

[2026年5月6日現在]

[万kW]

通し番号		25		26		27		28	
出力制御内容	発信日	5月3日(日)17時頃 (前日指示)		5月4日(月)17時頃 (前日指示)		5月5日(火)15時頃 (前日指示)		5月6日(水)17時頃 (前日指示)	
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	5月4日(月) 10時00分～17時30分		5月5日(火) 7時00分～17時00分		5月6日(水) 7時00分～16時30分		5月7日(木) 10時00分～14時30分	
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	13時30分 S 14時00分		12時00分 S 12時30分		11時30分 S 12時00分		12時00分 S 12時30分	
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2		7.5		7.5		7.5	
	太陽光・風力出力制御量	0※～26.1		73.1※～87.1		61※～73.1		0※～9.7	
	予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	238.1		262.5		269.0		306.2
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	47.0		47.0		47.0		45.0	
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 8.3		28.6		52.8		4.7	
	小計	276.8		338.1		368.8		355.9	
	供給力 ^(注6) ④	308.1		432.7		449.4		373.1	
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力	(174.4)		(304.7)		(313.2)		(246.8)	
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	31.3		94.6		80.6		17.2	

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
(注2)専焼および地域資源を対象とする
(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
(注4)揚水発電所を最大限活用
(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】
・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：11日

2026年度実績

[2026年5月6日現在]

[万kW]

通し番号		21		22		23		24	
出力制御内容	発信日	4月25日(土)17時頃 (前日指示)	4月26日(日)実績 (速報)	4月29日(水)17時頃 (前日指示)		5月1日(金)17時頃 (前日指示)		5月2日(土)17時頃 (前日指示)	
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月26日(日) 8時00分～16時30分	4月26日(日) 8時00分～16時00分	4月30日(木) 9時00分～15時30分		5月2日(土) 8時00分～17時00分		5月3日(日) 9時00分～15時00分	
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時30分 S	13時00分 S	12時00分 S		13時30分 S		11時00分 S	
		12時00分	13時30分	12時30分		14時00分		11時30分	
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.4	6.4	7.5		5.2		7.6	
	太陽光・風力出力制御量	0※～66.2	55.5	0※～14.5		29※～71.1		0※～8.5	
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	266.2	269.6	303.7		258.2		243.3	
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	37.0	36.0	47.0		47.0		49.0	
	連系線潮流 ^(注5) ③	42.9	40.1	26.5		▲ 4.0		60.0	
	小計	346.1	345.7	377.2		301.2		352.3	
	供給力 ^(注6) ④	419.7	407.6	399.2		377.5		368.4	
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力 出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	(295.3)	(278.1)	(290.8)		(254.4)		(235.8)	
	73.6	61.9	22.0		76.3		16.1		

- (注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
- (注2)専焼および地域資源を対象とする
- (注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
- (注4)揚水発電所を最大限活用
- (注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
- (注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
- (注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
- ※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

- ・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：11日

2026年度実績

[2026年5月6日現在]

[万kW]

通し番号		17		18		19		20	
出力制御内容	発信日	4月20日(月)17時頃 (前日指示)	4月21日(火)実績 (速報)	4月21日(火)17時頃 (前日指示)	4月22日(水)実績 (速報)	4月23日(木)17時頃 (前日指示)	4月24日(金)実績 (速報)	4月24日(金)17時頃 (前日指示)	4月25日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月24日(金) 11時30分～14時00分	4月24日(金) 11時30分～14時00分	4月25日(土) 8時00分～16時30分	4月25日(土) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	11時30分 }	11時30分 }
		12時30分	13時00分	12時30分	12時30分	12時30分	12時30分	12時00分	12時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～56.4	—	0※～47.7	—	0※～50.6	—	34.2※～65.3	52.2
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	302.7	335.6	303.3	341.8	313.1	338.2	291.4	304.4
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	25.0	30.2	37.0	34.2	37.0	35.4	37.0	31.0
	連系線潮流 ^(注5) ③	13.0	6.6	42.6	6.9	▲ 17.2	▲ 43.5	8.3	8.5
	小計	340.7	372.4	382.9	382.9	332.9	330.1	336.7	343.9
	供給力 ^(注6) ④	404.6	379.9	438.1	390.4	391.0	337.6	409.4	403.6
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力 出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	(275.2)	(256.4)	(315.3)	(224.1)	(256.0)	(203.6)	(279.1)	(272.0)
	63.9	7.5	55.2	7.5	58.1	7.5	72.7	59.7	

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
 (注2)専焼および地域資源を対象とする
 (注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
 (注4)揚水発電所を最大限活用
 (注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
 (注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
 (注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
 ※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】
 ・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：11日

2026年度実績

[2026年5月6日現在]

[万kW]

通し番号		13		14		15		16	
出力制御内容	発信日	4月16日(木)17時頃 (前日指示)	4月17日(金)実績 (速報)	4月18日(土)11時頃 (当日指示)	4月18日(土)実績 (速報)	4月18日(土)17時頃 (前日指示)	4月19日(日)実績 (速報)	4月19日(日)17時頃 (前日指示)	4月20日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月19日(日) 7時30分～16時00分	4月19日(日) 6時30分～16時00分	4月20日(月) 10時30分～15時00分	4月20日(月) 10時30分～15時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	11時30分 }	10時30分 }	10時30分 }	11時30分 }	11時00分 }	12時00分 }	12時00分 }
		12時30分	12時00分	11時00分	11時00分	12時00分	11時30分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	5.2	4.3	4.3	5.3	5.3	7.5	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～16.5	—	4.1	4.1	32.7※～61	59.6	0※～6.7	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	304.4	352.2	283.4	296.6	264.9	280.0	313.8	325.0
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	37.0	12.4	37.0	33.0	36.0	34.2	37.0	30.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	32.3	38.4	▲ 0.5	▲ 1.4	12.2	10.0	54.7	34.3
	小計	373.7	403.0	319.9	328.2	313.1	324.2	405.5	389.7
	供給力 ^(注6) ④	395.4	408.2	327.2	336.6	379.4	389.1	419.7	397.2
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力 出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	(286.9)	(273.4)	(210.4)	(208.7)	(284.1)	(259.2)	(295.2)	(281.7)
	21.7	5.2	7.3	8.4	66.3	64.9	14.2	7.5	

- (注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
- (注2)専焼および地域資源を対象とする
- (注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
- (注4)揚水発電所を最大限活用
- (注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
- (注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
- (注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
- ※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

- ・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：11日

2026年度実績

[2026年5月6日現在]

[万kW]

通し番号		9		10		11		12	
出力制御内容	発信日	4月11日(土)15時頃 (前日指示)	4月12日(日)実績 (速報)	4月12日(日)17時頃 (前日指示)	4月13日(月)実績 (速報)	4月13日(月)17時頃 (前日指示)	4月14日(火)実績 (速報)	4月14日(火)15時頃 (前日指示)	4月15日(水)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月12日(日) 7時00分～17時00分	4月12日(日) 7時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～15時30分	4月14日(火) 10時30分～14時30分	4月14日(火) 10時30分～14時30分	4月15日(水) 10時00分～13時00分	4月15日(水) 10時00分～12時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時00分 }	14時00分 }	10時00分 }	11時30分 }	11時30分 }	12時00分 }	10時30分 }
		12時30分	12時30分	14時30分	10時30分	12時00分	12時00分	12時30分	11時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	5.3	2.9	5.2	5.2	5.2	4.3	4.3
	太陽光・風力出力制御量	22.2※～133.6	28.0	0※～69.4	—	0※～36.4	—	—	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	264.9	307.6	305.9	380.8	319.5	348.8	307.5	365.2
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	36.0	11.4	12.5	11.6	12.5	34.4	37.0	13.2
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 21.5	▲ 21.4	▲ 21.4	▲ 25.6	24.2	▲ 2.1	▲ 7.8	4.8
	小計	279.4	297.6	297.0	366.8	356.2	381.1	336.7	383.2
	供給力 ^(注6) ④	418.2	330.9	369.3	372.0	397.8	386.3	341.0	387.5
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力 出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	(297.0)	(191.6)	(217.5)	(199.7)	(275.4)	(254.9)	(226.7)	(201.9)
バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	138.8	33.3	72.3	5.2	41.6	5.2	4.3	4.3	

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
(注2)専焼および地域資源を対象とする
(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
(注4)揚水発電所を最大限活用
(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】
・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：11日

2026年度実績

[2026年5月6日現在]

[万kW]

通し番号		5		6		7		8	
出力制御内容	発信日	4月5日(日)15時頃 (前日指示)	4月6日(月)実績 (速報)	4月7日(火)17時頃 (前日指示)	4月8日(水)実績 (速報)	4月8日(水)16時頃 (前日指示)	4月9日(木)実績 (速報)	4月10日(金)17時頃 (前日指示)	4月11日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月6日(月) 9時00分～14時30分	4月6日(月) 9時00分～14時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月9日(木) 8時30分～14時30分	4月9日(木) 8時30分～14時30分	4月11日(土) 8時00分～16時00分	4月11日(土) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 S	12時30分 S	12時00分 S	12時00分 S	12時00分 S	10時30分 S	12時00分 S	12時00分 S
		12時30分	13時00分	12時30分	12時30分	12時30分	11時00分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	3.6	5.2	5.2	5.2	5.2	3.0	3.0
	太陽光・風力出力制御量	0※～17.6	—	26※～46.4	36.2	0※～50.4	41.2	16.8※～77.4	16.8
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	305.8	301.6	317.7	336.8	302.9	354.6	284.1	317.6
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	36.0	35.0	36.0	34.6	36.0	30.4	36.0	34.0
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 9.1	▲ 29.0	30.4	3.3	32.2	13.4	▲ 20.3	▲ 20.3
	小計	332.7	307.6	384.1	374.7	371.1	398.4	299.8	331.3
	供給力 ^(注6) ④	355.5	311.2	435.7	416.1	426.7	444.8	380.2	351.1
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力 出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	(244.4) 22.8	(200.8) 3.6	(318.4) 51.6	(297.9) 41.4	(297.1) 55.6	(322.5) 46.4	(271.5) 80.4	(221.2) 19.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
 (注2)専焼および地域資源を対象とする
 (注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
 (注4)揚水発電所を最大限活用
 (注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
 (注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
 (注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
 ※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】
 ・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：11日

2026年度実績

[2026年5月6日現在]

[万kW]

通し番号		1		2		3		4	
出力制御内容	発信日	3月31日(火)17時頃 (前日指示)	4月1日(水)実績 (速報)	4月2日(木)17時頃 (前日指示)	4月3日(金)実績 (速報)	4月3日(金)17時頃 (前日指示)	4月4日(土)実績 (速報)	4月4日(土)17時頃 (前日指示)	4月5日(日)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月1日(水) 10時30分～13時00分	4月1日(水) 9時30分～13時00分	4月3日(金) 10時00分～14時00分	4月3日(金) 9時00分～15時39分	4月4日(土) 8時00分～13時00分	4月4日(土) 8時00分～12時30分	4月5日(日) 8時30分～16時00分	4月5日(日) 8時30分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	10時30分 }	11時30分 }	11時30分 }	10時30分 }	8時00分 }	11時00分 }	13時00分 }
		12時30分	11時00分	12時00分	12時00分	11時00分	8時30分	11時30分	13時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.3	5.2	5.4	5.2	5.3	5.2	5.3	3.1
	太陽光・風力出力制御量	0※～17.5	22.0	0※～16.5	5.1	0※～7.6	—	0※～61.6	15.0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	322.6	349.8	329.3	346.2	285.8	301.4	270.6	281.2
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	35.8	30.4	36.0	33.6	36.0	17.8	36.0	31.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 6.4	5.7	▲ 9.1	▲ 22.6	51.8	24.7	▲ 15.4	▲ 14.3
	小計	352.0	385.9	356.2	357.2	373.6	343.9	291.2	298.3
	供給力 ^(注6) ④	374.8	413.1	378.1	367.5	386.5	349.1	358.1	316.4
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力 出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	(259.7)	(251.7)	(273.2)	(255.7)	(280.3)	(201.2)	(262.9)	(211.8)
	22.8	27.2	21.9	10.3	12.9	5.2	66.9	18.1	

- (注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯
- (注2)専焼および地域資源を対象とする
- (注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要
- (注4)揚水発電所を最大限活用
- (注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）
- (注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制
- (注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応
- ※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

- ・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応